



平成25年証券アナリスト第1次試験（春試験）

解答速報！

2013/5/7 現在

【証券分析とポートフォリオ・マネジメント】

第1問（15点）

問1 B 問2 A 問3 C 問4 B 問5 B 問6 A 問7 C 問8 D
問9 D 問10 D 問11 C 問12 B 問13 A 問14 D 問15 C

第2問（30点）

I

問1 A 問2 B 問3 C 問4 B 問5 E 問6 B 問7 A

II

問1 A 問2 C 問3 D

III

問1 C 問2 D 問3 A 問4 C 問5 D

第3問（30点）

I

問1 A 問2 C 問3 C 問4 B 問5 B

II

問1 C 問2 D 問3 B 問4 A 問5 C

III

問1 D 問2 D 問3 B 問4 B 問5 C

第4問（35点）

I

問1 B 問2 B 問3 C 問4 B 問5 D 問6 C

II

問1 D 問2 E 問3 D 問4 B 問5 D 問6 E 問7 A

III

問1 D 問2 B 問3 E 問4 A 問5 C

この解答速報の著作権は、TAC（株）のものであり、無断転載・転用を禁じます。

TAC

第5問(30点)

I

問1 D 問2 D 問3 A 問4 C 問5 C 問6 B

II

問1 D 問2 C 問3 B 問4 B 問5 D 問6 C 問7 D 問8 C
問9 B

第6問(40点)

I

問1 B 問2 B 問3 A 問4 D 問5 A

II

問1 B 問2 D 問3 C 問4 A 問5 E

III

問1 D 問2 B 問3 C

IV

問1 C 問2 B 問3 A 問4 D 問5 B 問6 A 問7 E

この解答速報の著作権は、TAC（株）に帰属するものであり、無断転載・転用を禁じます。

なお、この解答速報は、TAC 独自の見解に基づくものであり、正解であることを保証するものではありません。また、後日情報を更新する場合がありますので、ご質問などの受付はいたしかねます。

この解答速報の著作権は、TAC（株）のものであり、無断転載・転用を禁じます。



2013 証券アナリスト 1 次試験（春）

「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」

過去 4 回の問題数・配点は以下の通り。

平成 23 年（秋）～平成 25 年（春）

問 題	分 野	平成 23 年 (秋)	平成 24 年 (春)	平成 24 年 (秋)	平成 25 年 (春)
第 1 問	日本の証券市場	15 問 (15 点)	14 問 (15 点)	14 問 (15 点)	15 問 (15 点)
第 2 問	企業のファンダメンタル分析	16 問 (30 点)	15 問 (28 点)	15 問 (28 点)	15 問 (30 点)
第 3 問	株式分析	16 問 (30 点)	16 問 (32 点)	16 問 (32 点)	15 問 (30 点)
第 4 問	債券分析	19 問 (35 点)	18 問 (35 点)	18 問 (35 点)	18 問 (35 点)
第 5 問	デリバティブ分析	16 問 (30 点)	15 問 (30 点)	16 問 (30 点)	15 問 (30 点)
第 6 問	ポートフォリオ・マネジメント	21 問 (40 点)	20 問 (40 点)	20 問 (40 点)	20 問 (40 点)
合 計		103 問 (180 点)	98 問 (180 点)	99 問 (180 点)	98 問 (180 点)

大問 6 問という形式、および各大問の内容に大きな変化はなく、前回・前々回に続き小問合計 100 問割れとなっている。また、第 1 問～第 3 問の歪な配点がなくなり元に戻った。出題内容もいつもの通りあらゆる論点から万遍なくとり上げられており、これといった特色はない。難易度としては従来からの易化・簡潔化傾向に変わりなく、とりわけ今回は計算問題が易しくなったようだ。正誤選択は協会通信テキストの記述をそのままピンポイントで拾っているため、わけのわからない選択肢が結構多いが、正解の選択に窮するような厄介なものは少ない。第 1 問「日本の証券市場」は回によって常識レベルで正解できるような問題が多いときと、協会通信テキストを詳細に読み込まないと正解を選べない問題が多いときがあり、今回は両者が程よく混在といったところか。出題する側としては狙い通りかもしれない。第 2 問「企業のファンダメンタル分析」は、経営学周辺トピックからの出題が M.ポーターの競争理論だけになり、昔の出題パターンに戻ってしまった。仕方がないのかもしれないが、「またポーターか」、「まだポーターか」、そしてとうとう「結局ポーターだけか」といった印象だ。

以上